

晴海をよくする会第 54 回総会が開催されました

平成 25 年 10 月 7 日に晴海をよくする会第 54 回総会がホテルマリナーズコート東京で開催されました。

当日は、会員 30 社中、27 社が出席され、当会の今後の活動方針等について、活発な意見交換が行われました。

会員の方達からは、晴海の交通ネットワーク、選手村計画、豊晴計画の見直し等に関する意見が数多く出されました。

当会は、この総会で出された意見を「地元の意見」として集約し、年内を目途に東京都及び中央区に対して提案をしていくこととしています。

— 総会議事 —

1. 今後の活動について（案）
 - ・ 当面の活動（案）
 - ・ 東京都・中央区との意見交換
骨子（案）
 - ・ 晴海のまちの将来像について提案
2. 意見交換



《第 54 回総会の様子》

<会長挨拶>

先月 9 月 7 日の I OC 総会で 2020 年のオリンピック開催都市が東京に決定したことを受け、臨時総会を開催する運びとなりました。

東京が、2016 年に続く 2 回目の挑戦で、開催都市を射止めたことは大変光栄であり、喜ばしく思います。地元としても大会の成功に向け、最大限の協力をしてまいります。

2020 年オリンピックで、晴海地区には、時代の粋を集めた先端的なコンセプトのもと、約 44 ヘクタールの敷地に 1 万 7000 人の選手や大会関係者がつどう選手村が整備される予定であり、2020 年に向け晴海の街が大きく発展する契機となることを、大いに期待すると共に、これを千載一遇のチャンスとして街づくりを強かに推進してまいります。